

記入例

町名コード	受付番号

※氏名欄について
法人は記名の上、代表者印を押印してください。
個人は自署をお願いします。

耐震改修工事による固定資産税の減額申告書

吹田市長

受付印

② 申告者(納税義務者)の住所・電話番号・氏名を御記入ください。法人は記名の上、代表者印を押印してください。個人は自署をお願いします。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

① 申告日を御記入ください。

吹田市泉町1丁目3番40号

06 (6384) 1247

(納税義務者)

氏名

吹田 太郎

下記の家屋に係る耐震改修工事に伴う減額措置の適用

③ 申告対象となる家屋の所在等を御記入ください。減額の適用をうける対象となる家屋は、昭和57年1月1日以前から所在する家屋で、改修工事費用が50万円を超える家屋です。

所有者	吹田 太郎		
所在地番	吹田市	泉町1丁目〇〇 - 〇〇	
家屋番号	〇〇 - 〇〇		
種類(用途)	<input checked="" type="checkbox"/> 専用住宅	<input type="checkbox"/> 併用住宅	<input type="checkbox"/> 共同住宅 <input type="checkbox"/> その他 ()
構造	木 造	建築年月日	昭和 〇〇年 〇〇月 〇〇日
延床面積	100.00 m ²	居住用床面積	(延床面積の1/2以上) 100.00 m ²
改修工事費用(50万円超)	3,000,000 円	工事完了日	令和〇 年 〇 月 〇 日
認定長期優良住宅	該当する ・ 該当しない		
【工事完了後3ヶ月以内に申告できなかった理由】※工事後3ヶ月以内に申告できなかった場合のみ記入してください。			

【提出書類】

- 増改築等工事証明書 又は 住宅性能評価書の写し 又は 住宅耐震改修証明書
- 工事を行った住宅の平面図
- 領収書の写し
- 長期優良住宅認定通知書の写し (認定長期優良住宅に該当する場合のみ)

※増改築等工事証明書は、建築士事務所にも所属する建築士、指定確認検査機関、登録住宅性能評価機関又は住宅瑕疵担保責任保険法人による証明が必要です。耐震改修工事を行った工務店、建築士事務所等にお問い合わせください。

※住宅性能評価書は、耐震改修後に交付され、かつ、耐震等級が等級1、等級2、等級3であるものに限りません。

※下記

④ 建築から年数が相当に経過した家屋の場合は、この制度による固定資産税の減額が証明書の発行に係る手数料を下回ってしまうケースがありますので、手数料等の額については、事前に証明書の発行主体へ直接御確認ください。

当者